

## 今月のトピックス

- ・クリスマスツリーを飾りました。（詳細は4ページに掲載）
- ・年末年始の診察について（詳細は4ページに掲載）

## 病院からのお願い

入院患者さんへのご面会は、病院から依頼された方、または「家族カード」をお持ちの方に限らせていただいております。

# ろうさいニュース

第281号 2025年12月1日

## 労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ：<https://www.niigatah.johas.go.jp>

## 新潟労災病院と私の30年

中央検査部長 山崎 健

平成7年に新潟労災病院に入職し、今年で勤続30年となりました。入職当時は外来棟が建て替え工事中で新しい病棟と古い外来棟が長い渡り廊下でつながっている状態で翌平成8年に現在の病院の形になりました。新しい病院は多くの診療科と385床を有するまさに総合病院と呼ぶにふさわしい病院でそんな素晴らしい病院の一員であることが私の誇りでした。

入職当時の中央検査部には18名（現在は7名）の臨床検査技師が勤務しており、検査室内も複数の部門に分かれていました。当時はまだ自動化やシステム化が十分ではなく複写式の伝票に検査結果を記入した後、検査システムに手入力し報告していました。

先輩は職人気質の方が多く、業務マニュアル等はほとんどなく、分析装置のオペレーションシステムは英語表記のため、エラーが発生した時は英和辞典を片手に対応しました。

一人で緊急検査を担当する待機当番では、次から次と依頼がくる検査を深夜まで対応する時もありましたが、疲労感と充足感に浸りながら夜空に瞬くオリオン座や白々と明ける空を眺めるのが好きでした。

色々なことがありましたが、平成26年の電子カルテ導入時のことが特に印象深いです。導入の約1年前から始まった電子カルテ及び各検査部門システム（検体・輸血・細菌・外注）業者や院内ワーキンググループの協議、各システムのマスターや業務マニュアル等の作成に従事できたのは良い経験となりました。また、電子カルテ稼働日が予定より3ヶ月遅れたことにより、事前に実務委員として招聘されていた新潟市で開催される



第 63 回日本医学検査学会と電子カルテへの切替作業日が重複したため、金曜日は新潟行の電車発車時刻ぎりぎりまで作業し、学会が終了した日曜日の夕方に直江津駅から直接病院へ戻って作業の進捗状況を確認した嵐の様な数日間も今となっては良い思い出です。

時が過ぎ病院の規模や地域での役割も変わりましたが、私が愛する新潟労災病院に勤務できるのもあと 4 ヶ月となりました。家族や自宅以外でこれ程長い時間を過ごした仲間や場所を二度と持つことはないと思うとふと寂しい気持ちがこみ上げてきます。

今後二度と経験することがないであろう閉院でさえも貴重な体験にとらえ、新潟労災病院での全ての出会いに感謝し、経験してきたことを糧にして歩み続けたいと思います。



## 診療科のお知らせ

### ■ 消化器内科

毎週火曜日に非常勤 桑原医師が診療を行っています。

### ■ 循環器内科

毎週火曜日に非常勤 肥田医師が診療を行っています。



### ■ 糖尿病内科

毎週金曜日に非常勤医師が交代制で診療を行っています。

12/5 山岸 昌一      12/12 竹鼻 伸晃      12/19 八島 広典

12/26 山岸 昌一

※ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。

地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190

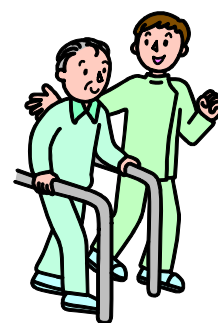
# Re-再び-habi(t)-習慣-litation、新たな生活習慣を 獲得すること

脳神経外科部長 青 木 悟

脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血という病気を総称して脳卒中と呼びます。脳卒中後には脳損傷により後遺障害が遺る場合が多く、その症状や程度は脳損傷の部位、程度によります。

脳卒中で手足が動かなくなりましたが、頑張ってリハビリすればきっと良くなる、そんな認識の方もいらっしゃいますが、脳卒中後の後遺症は治りません。脱落した神経細胞は新生しないからです。壊れた神経細胞は生き返らないが、繰り返し練習することで生き残った周囲の神経細胞から新しい枝が伸長し、筋力アップや利き手交換、装具使用など様々な方法で活動を再検すること、これがリハビリテーションです。

活動再建には繰り返しの練習を要します。しかし高齢者に合併しやすい変形性膝関節症、腰痛、認知症や心疾患、呼吸器疾患、脳損傷に伴う高次脳機能障害や、御本人のキャラクターなどにより、繰り返しの練習ができない場合があります。そのような場合には、当初目指せると思っていた活動状態よりもかなり低い状態でゴールとなってしまいます場合があります。患者さんの状態を見ながら、妥当と思われるゴールを設定し、時に調整しながら患者さんが目指せる最良の状態へ事故なく導くことを目指し、日々の診療を行っています。



このように獲得していただく新たな活動様式が次の病気でダメにならないよう、患者さんには定期的な運動をするよう指導します。定期的な運動は筋力低下などの廃用症候群を予防するばかりではなく、有酸素運動は血圧を安定させ、悪玉コレステロールを減らし、血糖を安定させることで動脈硬化の進行を抑制します。従って患者さんの状態が許せば定期的に運動できるだけの筋力や習慣を身に着けることもリハビリテーションの目標になります。

認知機能低下や重度の麻痺などにより獲得できる活動に限りがある患者さんも多いです。この場合には装具や三角巾、麻痺のある手でも把持しやすいスプーン、ポータブルトイレや電動ベッドなどの様々な道具を使用して活動を後押しすること、場合によっては施設や訪問ヘルパーさんなど人の手を借りての生活再建を調整することも大きな意味でのリハビリテーションに含まれます。様々な状態の患者さんそれぞれに新たな最適の生活を提供することがリハビリテーションの目的と考えています。





## クリスマスツリーを飾りました



当院1階正面玄関ロビーに恒例のクリスマスツリーを飾りました。全長4メートルを超える大型ツリーに色とりどりの飾りが輝き、ロビーを華やかに演出しています。

今年もあと1ヵ月余りで気忙しい毎日ですが、綺麗なツリーを眺めて少しでも暖かい気持ちになっていただければ幸いです。

お近くに来られた際は、ぜひお立ち寄りください。



## 年末年始の診療について

以下の期間で通常診療を休診いたします。



令和7年12月27日（土）～ 令和8年1月4日（日）

なお、救急受診を希望される方は、お手数をお掛けしますが  
お電話（025-543-3123）にてお問い合わせください。



# 新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



## 新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

## 患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

## 患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
  - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
  - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
  - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
  - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

# 健診部からのお知らせ

## 人間ドック

- 胃の検査は内視鏡で行います。（胃の検査を希望しない方はご相談ください。）
- 「がん検診・生活習慣予防コース」「腫瘍マーカー」「アミノインデックス」をオプションとして追加できます。

- ・料金 44,550円(税込)
- ・実施日 火曜日 8:15～



身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度)
眼と耳の機能	眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
胸部X線	※オプション項目である肺がん CTを追加される場合は省略できます
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓 胆嚢 膵臓 脾臓 腎臓 腹部大動脈
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

- ◇ 腫瘍マーカー検査を 3,300 円で追加可能です。男性:CEA,CA19-9,PSA 女性:CEA,CA19-9,CA125
- ◇ アミノインデックスを 25,300 円で追加可能です。  
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺 女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮
- ◇ 前日の夜より、食事や飲んでいるお薬についての注意事項があります。詳しくは、人間ドックの案内をご覧ください。
- ◇ 1日ドックには、売店で使用できる利用券が付きます。
- ◇ お申込みは、受付日より、約 2 週間後からとなります。予約日の変更、オプション検査の追加や変更についてはお早目にご連絡ください。混み具合により希望日にご予約出来ない場合があります。
- ◇ 会社等ドック補助金の書類がある場合は、事前にお申し出ください。

## お手軽ドック（生活習慣の簡易コース） 13,750 円（税込）

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて胸部X線、心電図、尿検査を行います。  
※予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 問診		
血圧	心電図	胸部X線	尿(糖 蛋白 潜血)
血液	肝腎機能 血糖 脂質		

## 膵がんコース

○膵に特化したエコー、MRI で膵がんの早期発見を目指します。

内 容	料金(税込)
腹部 MRI 膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	28,600円

## がん検診・生活習慣病予防・感染症コース

★は1日ドック、●はフレイル予防健診に含まれます。

	内 容	料金(税込)
がん検診	①肺	低線量肺CT 9,900円
		低線量肺CT 腫瘍マーカー ※腫瘍マーカーは男女で一部異なります 13,200円
		低線量肺CT アミノインデックス ※アミノインデックスは男女で一部異なります 35,200円
	★②胃	内視鏡 血液凝固検査 16,500円
	★③大腸	便潜血(2回) 1,650円
	④前立腺	PSA 1,870円
	⑤乳腺	マンモグラフィ 6,380円
生活習慣病予防	●⑥頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー 6,050円
	⑦内臓脂肪測定	腹部CT 3,300円
	⑧骨密度	X線(腰椎+大腿骨頸部) 4,950円
感染症	⑨肝炎ウイルス	B型(HBs)、C型(HCV) 2,365円
	⑩HIV	HIV 1,430円

◇ 腫瘍マーカー検査は  
男性:CEA、CA19-9、PSA 女性:CEA、CA19-9、CA125 です。

◇ アミノインデックスは  
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺  
女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮になります。



## フレイル予防健診

○フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティが低い状態を指します。

○専門スタッフが、一人ひとりに合わせた適切なアドバイスを行います！

	内 容	料金(税込)
総合コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導＋運動指導・栄養指導	38,000円
歯科コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導	33,000円
運動・栄養コース	基本項目＋運動指導＋栄養指導	33,000円

### 〔基本項目〕

	内 容
身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 骨格筋量測定(歯科コース除く)
腹部超音波検査	肝 胆 膵 脾 腎臓 腹部大動脈
血液	肝・腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言(医師) 助言が必要な項目の確認(社会参加の状況、心の健康、認知機能など)、相談窓口の紹介(看護師)
個人指導	歯科指導:嚥下・咀嚼機能の評価、指導(歯科医師、歯科衛生士) 運動指導:骨格筋量測定の結果を基に各種運動の紹介(理学療法士) 栄養指導:食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導(管理栄養士)

## 歯科ドック

○口腔機能低下予防のためのコースをご用意しました！

	内 容	料金(税込)
オーラルフレイル検診	嚥下、咀嚼、舌運動、口腔乾燥、咬合力、医師による診察	8,000円
歯科ドック	う蝕、歯周病の有無、顎関節、X線を用いて顎骨内外と副鼻腔の状態、医師による診察	11,000円

すべて予約制です。下記の方法でご予約ください。

- ① お電話またはFAX、医事課0番窓口にてお申し込みください。
- ② ドック・検診申込書をホームページ(<https://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロードできます。

担当:医事課 健診係

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

FAX 025-543-7110



ずっと気になっていた香水を、最近ようやく購入しました。とはいえ、「使うため」というより、「持ってみたかった」寄りの動機だったのかもしれない。

いざ手に入れてみると、分かっていたことではありますが、職業柄ほとんど出番がありません。

寝香水という言葉も耳にしますが、寝室を実験場にする勇気はありませんでした。

買ってすぐから置物と化している香水ですが、どうして欲しくなったのかというと、理由は単純なものです。

友人と買い物をしていた時、店員さんがそれぞれの紙袋に違う香水を吹きかけてくれました。「私にはこの香りを選んだのか」と思うと、なんだか手元に置きたくなってしまったのです。

その後、友人が件の香水を購入していたことを知りましたが、彼女からネロリが香ったことは今のところありません。

まんまと接客の手腕にさせられたわけですが、目の前の人を見て、その印象をさりげなく渡すという姿勢は、少し見習いたいと思いました。



(Y・T)